

# 日本学生支援機構奨学金 「2020年度大学等奨学生採用候補者決定通知書」 を受け取っている皆様へ

進学届提出について  
貸与奨学金・給付奨学金

## 【注意】

こちらは、日本学生支援機構より

**「2020年度大学等奨学生採用候補者決定通知書」を  
受取っている方のみへの連絡です。**

以下の URL へアクセスし確認後、必要書類を  
ダウンロードしてください。

埼玉工業大学 HP > 学生生活 >

学費・奨学金・休学 >

各種団体の奨学金制度 >

日本学生支援機構奨学金 > 2020年度「大学等奨学生採用候補者決定通知書」を受け取っている方へ

<https://www.sit.ac.jp/gakuseiseikatsu/tuition/shougakukin/jassoshougakukin/>

※ 裏面にも記載があります。



# 「進学届」提出の流れについて

※この作業は、日本学生支援機構より「2020年度大学奨学生候補者決定通知書」  
を受取っている方のみ となります。ご注意ください。

## ①大学 HP にアクセスし、資料を確認

- 表面のページを要確認



## ②「進学届下書き用紙」を受け取る

- 4月6日（月）以降に、26号館1階学生課にて



## ③「進学届」の提出

- 提出期間／4月13日（月）～16日（木） 10:00～16:00
- 提出場所／26号館1階 学生課窓口
- 提出書類／「進学届」「チェックシート」「奨学金振込口座通帳のコピー」  
「進学届入力下書き用紙（上の②で受け取ったものに記入したもの）」



## ④日本学生支援機構「スカラネットパーソナル」に入力

- パソコン、スマートフォン、タブレット端末等で入力できます。
- 入力期限／4月18日（土）まで

【注意！！】

③までの作業では提出が完了していません。「スカラネットパーソナル」に必ず入力しないと、奨学生としての資格を失ってしまいます。

# 進学届提出

令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】

★進学後記入欄の記入について 注意すべき点

見本

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

## 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知 【進学先提出用】

令和元年12月●日

登録番号	99999901-100-00999			
学年等	3	年	10	組
	出席番号		A000001	
氏名	学校用 見本 (ガツウヨク ミホ)			

\* 99999901

#5999999

交付書類コード=F

※ コードにより交付される書類が異なります。  
封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

### 1. 選考結果について

要件確認等の内訳	給付奨学金	貸与奨学金		
		併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	—	—
家計に関する基準	○	○	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
必要書類の提出	○	○	—	—
上記を踏まえた選考結果	候補者決定	候補者決定	—	—

注1 「要件確認等の内訳」右側の「○」は、各要件 資格等に該当、「△」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む)、「—」は対象外であることを表します。

注2 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書(該当者のみ)等です。

### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
	支援区分: 第I区分◆ 社会的養護を必要とする人		最高月額利用: 可 猶予年限特例: 対象	
貸与額	*****	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
保証制度	*****	機関保証	人的保証	人的保証
利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額が「利用条件」欄に記載の「支援区分」(進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額表(【本人保管用】裏面3、参照)に記載の( )内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます(「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります)。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。

注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる金額(【本人保管用】裏面4、参照)の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用: 不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません(「最高月額以外の月額」からの選択となります)。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

### (注意事項)

- ① 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- ② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

選考結果・奨学金の内容をしっかりと確認をしましょう

【進学後記入欄】				
学籍番号				
学部・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒		
	電話 番号	-	-	携帯 番号
				-
				-

学籍番号、学部・学科、氏名（フリガナ）、進学後の連絡先を必ず記入しましょう。  
 自宅外通学者の場合は、アパートの住所を記入。携帯番号は必ず、つながる番号を記入してください。

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金（通常貯金）口座を金融機関に開設し、振込口座の登録をお願いします。

振込口座は、必ず奨学生本人の普通預金口座の登録をお願いします。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つ)

進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月において自宅通学となるため）。

進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月において自宅外通学となるため）  
 ついては、**入学月において自宅外通学であることの証明書類**を添えて本紙を提出してください。

給付奨学生で自宅外通学者の方は、必ず証明書を一緒に提出してください。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金  
 (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。  
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)

② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー  
 (圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも添付)

入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が調えられなかった場合を含む)

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件**に承認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾書

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たすことが出来なかった場合を含む)。

内容を確認し、チェックをしてください。  
**入学時特別増額奨学金**を希望する場合は、進学届提出時に必要な書類があります。確認して、書類をそろえて提出してください。  
**保証制度**の確認を必ずしてください。

※自宅外通学者の必要書類はアパートの契約書等になります。

【重要】チェックシートの記入

「進学届」を一緒にこの「進学前準備シート」を提出してもらいます。1 ページ右上に入学後、自分の学籍番号と名前をしっかりと記入してください。

学籍番号 ○○○○○○○○

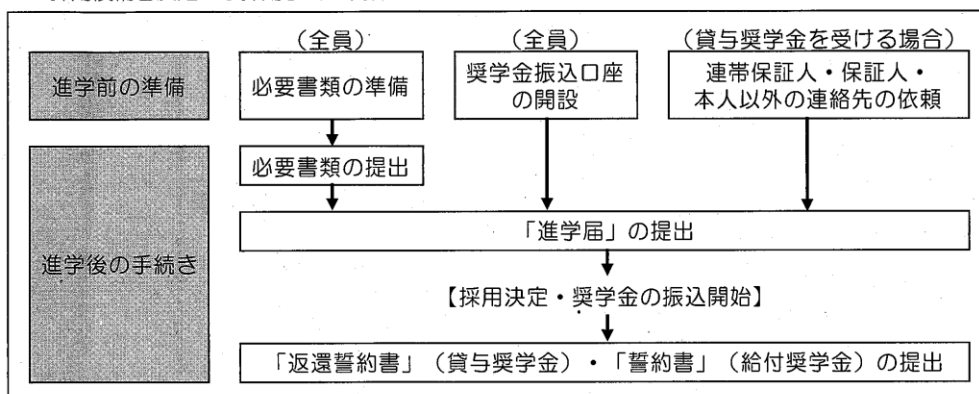
氏名 ○○○○○

令和2年度大学等奨学生採用候補者向け

## 進学前準備チェックシート


このチェックシートは、進学後の手続きのために必要な進学前の準備を確認するためのものです。進学するまでに、それぞれの項目について内容を確認・検討し、進学後の手続きの準備ができているか、チェックしてください。

《採用候補者決定から採用までの流れ》



### ～「進学前準備チェックシート」の進め方～

「給付（貸与）奨学生採用候補者のしおり」を読みながら、チェックシート2ページの「項目」欄の1. から順に記入します（ただし、チェックシートの「備考」欄に指定のある場合はその項目番号に進んでください）。

「給付（貸与）奨学生採用候補者のしおり」の各説明ページに記載されている  のマークは、チェックシートの項目番号に対応しています。

《採用候補者決定通知の記載内容を確認し、検討した結果を「検討後の内容」欄に記入》

項目	決定通知の記載内容 (まずは決定内容を確認)	検討後の内容 (検討した結果を記入)	備考	
1. 給付奨学金	<input type="checkbox"/> 「候補者決定」	<input type="checkbox"/> 利用する ※4 ページ【A】の書類が必要 <input type="checkbox"/> 利用しない	給付のみ利用する (貸与は利用しない) →5.ハ	
	<input type="checkbox"/> 「不採用」、「一」	—		
2-1. 第一種 奨学金 (無利子)	<input type="checkbox"/> 「候補者決定」	<input type="checkbox"/> 利用する ※4 ページ【A】の書類が必要 <input type="checkbox"/> 利用しない	貸与について、第二種 のみ利用する →2-2.ハ	
	<input type="checkbox"/> 「不採用」、「一」	—		
2-1-1. 貸与額	<input type="checkbox"/> 最高月額の利用「可」	<input type="checkbox"/> 最高月額 <input type="checkbox"/> 最高月額以外の月額 ( )		
	<input type="checkbox"/> 最高月額の利用「不可」	<input type="checkbox"/> 最高月額以外の月額 ( )		
2-1-2. 返還方式	<input type="checkbox"/> 定額返還方式	<input type="checkbox"/> 定額返還方式		
	<input type="checkbox"/> 所得連動返還方式	<input type="checkbox"/> 所得連動返還方式 (2-1-3.は機関保証のみ選択可) (2-1-2. で「定額返還方式」を選択した人)		
2-1-3. 保証制度	<input type="checkbox"/> 機関保証	<input type="checkbox"/> 機関保証		
	<input type="checkbox"/> 人的保証	<input type="checkbox"/> 人的保証 (2-1-2. で「所得連動返還方式」を選択した人 <input type="checkbox"/> 機関保証 (人的保証は選択できません))		
2-2. 第二種 奨学金 (有利子)	<input type="checkbox"/> 「候補者決定」	<input type="checkbox"/> 利用する ※4 ページ【A】の書類 <input type="checkbox"/> 利用しない		
	<input type="checkbox"/> 「不採用」、「一」	—		
2-2-1. 貸与額	<input type="checkbox"/> _____ 万円	<input type="checkbox"/> _____ 万円 (2~12万円の中から1万円 <input type="checkbox"/> 14万円 (私立大学の薬学部・獣医学部の <input type="checkbox"/> 16万円 (私立大学の医学部・歯学部のみ (2-1-2. で「定額返還方式」を選択した人) <input type="checkbox"/> 2-1-3.で選択した保証制度 (2-1-2. で「所得連動返還方式」を選択した人)		
	<input type="checkbox"/> _____ 万円	<input type="checkbox"/> _____ 万円 (私立大学の医学部・歯学部のみ (2-1-2. で「定額返還方式」を選択した人) <input type="checkbox"/> 2-1-3.で選択した保証制度 (2-1-2. で「所得連動返還方式」を選択した人)		
2-2-2. 保証制度	<input type="checkbox"/> 機関保証	<input type="checkbox"/> 機関保証		
	<input type="checkbox"/> 人的保証	<input type="checkbox"/> 人的保証 (第二種のみ利用する人) <input type="checkbox"/> 機関保証 <input type="checkbox"/> 人的保証		
2-2-3. 利率の 算定方法	<input type="checkbox"/> 利率固定方式	<input type="checkbox"/> 利率固定方式		
	<input type="checkbox"/> 利率見直し方式	<input type="checkbox"/> 利率見直し方式		
3. 入学時特別 増額貸与奨 学金 (有利子)	日本政策金融公庫 の「国の教育ロー ン」の申込	<input type="checkbox"/> 必要	<input type="checkbox"/> 利用する ( _____ 万円) (10~50万円の中から10万円単位) ※4 ページ【B】の書類が必要	「国の教育ローン」に申し 込み、必要書類をそろえら れた人のみ
		<input type="checkbox"/> 不要	<input type="checkbox"/> 利用しない <input type="checkbox"/> 利用する ( _____ 万円) <input type="checkbox"/> 利用しない	必要書類をそろえられな かった人を含む
	<input type="checkbox"/> —	—	—	
3-1. 利率の 算定方法	<input type="checkbox"/> 利率固定方式 <input type="checkbox"/> 利率見直し方式	<input type="checkbox"/> 利率固定方式 <input type="checkbox"/> 利率見直し方式	2-2. 第二種を利用し ない場合のみ選択	

必ず、内容を確認してチェックし  
ましょう。

「進学届」にある選考結果を確認  
して各項目に✓や、奨学金額を記  
入しましょう。

入学時特別増額を希望していて、  
「進学届に国の教育ローンの申し  
込み必要」とある場合は、必要書  
類があります。確認し進学届提出  
時に一緒に書類を提出してくださ  
い。

※入学時特別増額は、「進学届」  
提出時に辞退することも可能で  
す。

学籍番号 ○○○○○○○○

名前 ○○○○○○

《進学するまでに確認しておく内容》

3 ページ右上に学籍番号と名前をしっかりと記入してください。  
1 ページ目と同様、しっかりと記入してください。

項目				
4. 連帯保証人・				
4-1. 連帯保証人 (人的保証) ※2-1-3. 2-2-2. のいずれか一方 でも「人的保証」 を選択した人	<p>説明をしました。また、選任されることについて連帯保証人から承諾を得ています。</p> <p>【あなたが未成年の場合】</p> <p><input type="checkbox"/> 私の親権者又は未成年後見人です。</p> <p><input type="checkbox"/> 債務整理中ではありません。</p> <p><input type="checkbox"/> 「返還誓約書」提出時に「印鑑登録証明書」と収入に関する証明書類を用意してもらえます。</p> <p>【あなたが成人している場合】</p> <p><input type="checkbox"/> 私の父母又は4親等以内の親族です。</p> <p><input type="checkbox"/> 上記以外ですが、【代替要件】に該当し、「返還誓約書」提出時には「返還保証書」及び資産に関する証明書類を用意してもらえます。</p> <p><input type="checkbox"/> 私の配偶者・婚約者ではありません。</p> <p><input type="checkbox"/> 未成年者・学生・債務整理中ではありません。</p> <p><input type="checkbox"/> (あなたが貸与終了時点で満45歳を超える場合) その時点で60歳未満です。</p> <p><input type="checkbox"/> 「返還誓約書」提出時に「印鑑登録証明書」を用意してもらえます。</p>			
	フリガナ	月 日 年	昭・平	年 月 日
氏名		続柄		
住民票住所	〒	電話番号	固定：( ) - 携帯：( ) -	
勤務先名		勤務先 電話番号	( ) -	
4-2. 保証人 (人的保証) ※2-1-3. 2-2-2. のいずれか一方 でも「人的保証」 を選択した人	<p><input type="checkbox"/> 保証人について、下記のすべての条件を満たしていることを確認し、役割について説明をしました。また、選任されることについて保証人から承諾を得ています。</p> <p><input type="checkbox"/> 私が「進学届」を入力する時点で65歳未満であり、4親等以内の親族です。</p> <p><input type="checkbox"/> 上記以外ですが、【代替要件】に該当し、「返還誓約書」提出時には「返還保証書」及び資産に関する証明書類を提出します。</p> <p><input type="checkbox"/> 私及び連帯保証人とは別生計です。</p> <p><input type="checkbox"/> 私及び連帯保証人の配偶者・婚約者ではありません。</p> <p><input type="checkbox"/> 未成年者・学生・債務整理中ではありません。</p> <p><input type="checkbox"/> (あなたが貸与終了時点で満45歳を超える場合) その時点で60歳未満です。</p> <p><input type="checkbox"/> 「返還誓約書」提出時に「印鑑登録証明書」を用意してもらえます。</p>			
	フリガナ	月 日 年	昭・平	年 月 日
氏名		続柄		
住民票住所	〒	電話番号	固定：( ) - 携帯：( ) -	
勤務先名		勤務先 電話番号	( ) -	

人的保障の場合  
内容を確認し、連帯保証人・保証人の欄を記入しましょう。生年月日、住所、勤務先等間違えないように記入しましょう。

**機関保障の場合**

本人以外の連絡先を必ず記入しましょう。生年月日、住所等間違えないように記入しましょう。

項目	進学するまでに確認し	
4-3. 本人以外の 連絡先 (機関保証)  ※2-1-3. 2-2-2. のいずれか一方 でも「機関保証」 を選択した人	<input type="checkbox"/> 指定する予定の人に役割について説明し、承諾を得て	
	フリガナ	氏名
	〒	現住所
		続柄
		電話番号
		固定：( ) -
		携帯：( ) -

**5. 奨学金振込口座**

5-1. 振込口座の 確認・選択	<input type="checkbox"/> 振込口座として使用できる金融機関の口座であること
	<input type="checkbox"/> 私本人名義の口座です。
5-2. ゆうちょ銀行 の場合	<input type="checkbox"/> しばらく使用していない等により振込ができなくなつ
	<input type="checkbox"/> 貯蓄専用の口座ではなく、普通預金（通常貯金）の口
5-3. ゆうちょ銀行 以外の銀行の 場合	<input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行 → 5-2.ハ
	<input type="checkbox"/> ゆうちょ銀行以外 → 5-3.ハ
	記号：                      番号： 名義（カナ）： ※ あなた本人名義の口座である必要があります。
	金融機関名： 支店名： 口座番号： 名義（カナ）： ※ あなた本人名義の口座である必要があります。

通帳は、必ず奨学生本人のもので、普通預金口座を利用してください。口座番号・名義など間違えないように記入しましょう。間違えて記入や、入力をしてしまうと奨学金が振込できません。※登録する通帳のコピーを提出してください。

《進学するまでに用意しておく書類》

2ページの「検討後の内容」でチェックを入れた項目に記載のアルファベットを確認し、進学時に必要な書類を用意しておきましょう。

チェック	アルファベット	書類の名称
<input type="checkbox"/>	[A]	「採用候補者決定通知」
<input type="checkbox"/>	[B]	「入学時特別増額奨学金に係る申告書」 + 融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー

必ずチェックをして、提出に必要な書類を確認しましょう。特に、入学時特別増額奨学金を希望する場合は、注意をしてください。



## 注 1 保証制度の種類（貸与奨学金）

### 機関保証

一定の保証料を支払うことで、保証機関から保証をうけます。

保証料は毎月の奨学金から差し引かれます。

※ただし、保証料を支払っているから返還しなくてもかまわないというわけではありません。

※機関保証から、人的保証への変更はできません。

### 人的保証

連帯保証人と保証人の両方を選任して保証をうけます。

事情が変わるなどして、連帯保証人や保証人を選任することができなくなったときは、学校へ相談してください。

- ・「連帯保証人」とは、あなたと連帯して返済を負う人です。
- ・「保証人」とは、あなたや連帯保証人が返済できなくなったとき、あなたに代わって返済する人です。

※人的保証から機関保証への変更はできます。

ただし、一括で貸与開始期からの保証料を支払わなくてははいけません。

## 注 2 連帯保証人・保証人の選任における注意点

- ・やむを得ず、4 親等以内の親族でない成人を連帯保証人または保証人に選任する場合
- ・保証人に 65 歳以上の人を選任する場合  
その方が以下のⅠ～Ⅲのいずれかの条件をみたし「返還保証書」と「資産等に関する証明書類」を提出することが必要です。
  - Ⅰ 年間収入・所得で判定
    - ・給与所得者  
年間収入 320 万円以上（証明書類：源泉徴収票、年金振込通知書）
    - ・給与所得者以外  
年間所得 220 万円以上（証明書類：確定申告書控え（受付印のあるもの）等）
  - Ⅱ 預貯金・不動産評価額等で判定
    - ・合計額が貸与予定額総額以上  
（証明書類：預貯金残高証明書、固定資産評価証明書）

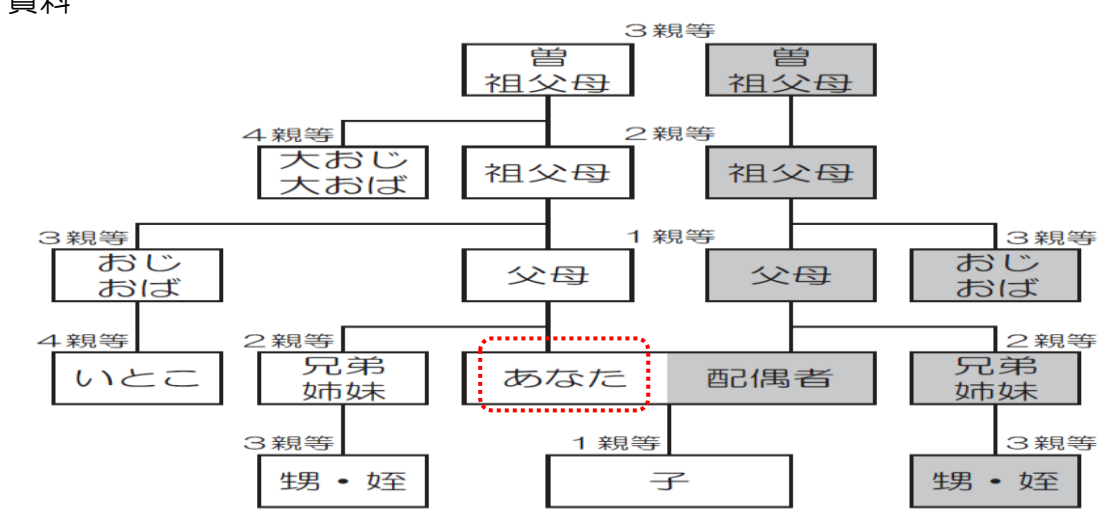
### Ⅲ 上記ⅠとⅡの組み合わせで判定

- $I + (II \div 16)$  で算出される金額が（給与所得者の場合）320万円以上  
（給与所得者以外の場合）220万円以上

※年金は給与としてあつかいます。

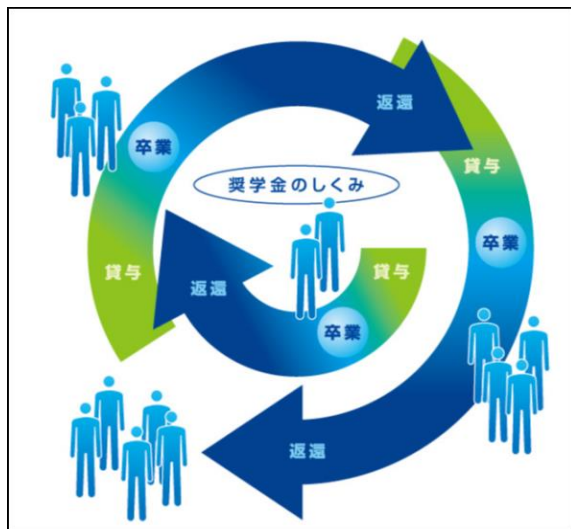
※給与所得者以外+給与所得の方の判定基準は年間所得 220万円です。

#### 資料



4親等以内の親族とは、「4親等以内の血族、配偶者、3親等以内の姻族」のことをいいます。ただし、配偶者は選任できません（①-2）、②-6）。

★貸与奨学金について 知ってほしいこと！  
奨学金制度について



◆日本学生支援機構の奨学金は、  
貸与制（借りるもの）です。

◆奨学金を借りるのも、返すのも皆さん  
自身です。  
決して、親が借りたり返したりするもの  
ではありません。

◆借り過ぎに注意してください。

★奨学金のしくみを理解する

毎年度、継続手続きを行います。（貸与奨学金・給付奨学金）これは、奨学生本人  
が、手続きを行います。

この時に日本学生支援機構へ成績報告も行います。

留年や単位取得が規定まで習得できなかった場合、奨学金は停止または廃止されて  
しまいます。

**重要** 工学部：進級・1年間34単位の修得  
人間社会学部：進級・1年間30単位の修得

※一単位不足した場合でも、留年・単位未収得となり奨学金は停止または廃止にな  
ります。

※停止・廃止は自身の責任です。

## ◆貸与奨学金・給付奨学金 奨学金説明会

### ①採用時説明会：返還誓約書・誓約書作成について

(4月～7月頃) 対象：新規採用者

### ②継続手続説明会：適格認定説明会

(毎年12月頃) 対象：1～3年生

### ③返還説明会

(毎年11月頃) 対象：4年生

※説明会を欠席する場合は、必ず学生課へ連絡をしてください。

説明会の日程は、学内掲示板で連絡をします。

各自必ず確認をしてください。

## ◆返還誓約書【貸与奨学金】・誓約書【給付奨学金】

進学届を提出及びインターネットでの入力終了し、奨学金が振込された後、作成していただきます。

①あなたと日本学生支援機構との間の奨学金の貸し借りを確認する契約書です。

②提出された「返還誓約書」に不備がある場合、奨学金の振込は停止されます。

③「返還誓約書」を提出しない場合、奨学金を借りることはできません。

※未提出の場合、一括返還をしなくてはなりません。

## 電話番号の登録

下記の番号を登録してください。

★★ 048-585-6812 ★★

※学生課の電話番号です。

提出していただいた書類に不備があった場合など、この番号から電話をします。  
出られない場合は、必ず折り返し電話をしてください。

知らない番号から電話があったから、電話に出なかったとか、学生課から電話があったけど、関係ないから出なかったとか、そういったことのないようにしてください。

また、電話での問合せは受けません。